アオバズク

**『宮村小学校　学校通信』　　ＮＯ．１０**【文責：校長】**２．１２．２４**



**子育てについて**

私が学生時代のころの話ですが、少林寺拳法の合宿で、本部道院で練習していた時のこと、道院周辺のランニングを終えて、帰ってくると（最後の方でした）道院前の入り口に靴が散乱していました。私は後輩と一緒に50足以上はある靴を並べました。その後は、私たちが並べなくても、靴はきれいに並んでいました。

学校では、「次の人のことを考えて、トイレのスリッパを並べましょう」と指導をします。今1階トイレの改修のため１・２・５年生は、体育館のトイレを使っていますが、なかなかきれいに並びません。私は、靴が並んでいないと気になる方です。（あまり気にしすぎてもいけないかもしれませんが）それが、どこで身についたかは、確かではありません。親のしつけ？小さいころからやっていた武道のおかげ？いずれにしても以前掲載した、「気付き」「考え」「行動」ができるといいなと思います。「気付き」ができるのは、どこかで、「気付く」経験があったからこそで、そこが、親の言動か、生活経験かは、わかりませんが、親の言動はやはり大きいと思います。残念ながら、29歳になる息子の靴並べはもう一歩で、私も反省しています。（25歳の娘は並べますが）孫のこともあるので粘り強く息子には、並んでいる気持ちよさを一緒に酒でも飲みながら話していきます。

**「いつもポジティブな子」の親がしている３大習慣**

〇人は「ネガティブ」なことに引っ張られる

人間はネガティブな感情や思考は忘れにくく、ついそのことばかり考えしまう傾向にあります。進化の過程で恐怖や不安、怒りや非難といったネガティブな感情を抱くことで生命の危険から身を守ってきた結果、脳がそうしたネガティブな感情のほうが重要だと判断するようになったからです。ネガティブな感情は緊張や疲労感、無気力や自信のなさにつながるので、失敗を恐れず、新しいものに挑戦しようとする気持ちや行動にブレーキをかけてしまいます。

〇「その１」「前向きな言葉」を考えさせる

まず子どものネガティブな感情に「そうだよね」「わかるよ」と共感したうえで、「少しだけ前向きに言い方を変えてみたらどうなるかな」とうながします。セリフをイメージし、その後に「でも・・」と続けて、どんなふうに言葉を続ければ、前向きな行動につなげられるかを考えさせるのです。たとえば「あいつのやったことは悪い」、「でも、自分が悪いところもあるかもしれないから直すようにしよう」と続けられます。「うまくいくか不安だ」には、「でも、やらないよりやったほうがいい経験になるかも」。「自分にできるわけがない」には「でも、もう少しだけがんばってみよう」。そんな具合に続けていくと、ネガティブな感情がポジティブな感情に少しずつ変わっていきます。

〇「その２」「自分を励ます言葉」を考えさせる

　　ネガティブな言葉を言うのではなく、どんな言葉をかけてくれるかを一緒に考えます。「大丈夫！やればできるよ」と言ってくれる励ましや「よくやっているよ。リラックス、リラックス」と言ってくれるなど、自分を元気づけてくれたり、安心させてくれたりするように自由な発想でイメージします。

〇「その３」「Yes,and」のマインドを大切にする

　　夢のような話をするとき、子どもの心はポジティブな感情であふれています。ですが、大人はつい現実的に考え、「さすがにそれは無理・・」と水を差してしまうことがあります。また、「それは素晴らしいアイディアだね。でも・・」といったんは肯定しつつ、実現の可能性が低いなどの理由で結局は否定する言い方（Yes,but）も、子どもの感情をネガティブなほうへと導いてしまいます。創造力の聖地、シリコンバレーでは、自由な発想やアイディアを遮断しないよう「Yes,and」の思考が充満しているといわれています。「そうだね、それで・・」と、もっともその発想を深めていくような問いかけです。子どもに対しても、「それで、どんなことができるの？」「それはどうしたら実現できるかな？」というポジティブなコミュニケーションをとることで、創造力を前向きに伸ばしていくことができます。

　　　（子育てベスト100「最先端の新常識×子どもに一番大事なこと」が一冊で丸わかり　加藤紀子著）

１月の主な行事予定

１月　７日（木）3学期始業式　11：10分下校

　　　　８日（金）身体計測（５・６年）

１２日（火）身体計測（３・４年）なわとび開始

１３日（水）みまたの日、学力検査（14日も） 　　 ※　火・金曜日はALT来校

１５日（金）こども郵便局、身体計測（１・２年） ※　クラブなしの水曜日は集団下校とな

ります。

　１２月行事の様子



３日に行われた長距離走大会、たくさんの声援ありがとうございました。



パンジー、ビオラ、ディジー、ノースポールを植えました。

１１日（金）みどりの日に各学級の花壇に花を植えました。



3年生の算数の授業で、「分数のたし算のしかたを考えよう」という、めあてで授業をしました。問題は「ジュース２/５リットルと１/5リットルをあわせると何リットルですか」です。子ども達はいろいろな方法で考えて３/5リットルという答えを導き出していました。

　今年も終わり

　今年は新型コロナウイルスに振り回された1年でした。子ども達の生活も今まで

通りにできなかったことが多く、つらい思いをたくさんさせたなと思っています。

PTAの行事や地区の行事、いろいろな大会・イベントも規模の

縮小や中止になってしまいました。重症化して今でも後遺症に苦しんでいる方、

亡くなった方もたくさんいらっしゃいました。

　しかし、必ずや人類の英知を結集し、よりよい方向に進むと思います。

他の国では、ワクチンの接種も始まり、きっと来年は通常の生活に戻っ

てくれると信じています。

　今年4月に赴任してきましたが、いろいろな面でのご協力本当にあり

がとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

　よいお年をお過ごしください。